

自動車関連窃盗情報報奨金 10 万円を贈呈

～不審人物を目撃・通報し、被疑者の逮捕に大きく貢献～

愛知県自動車盗難等防止協議会(会長：小林 剛・NTP 名古屋トヨペット株式会社代表取締役社長)では、11 月 11 日(火)に中川警察署で開催された贈呈式で、自動車関連窃盗情報報奨金として 30 代女性に 10 万円を贈呈しました。

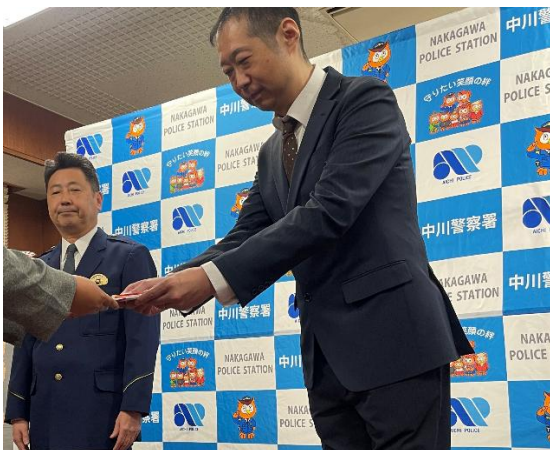
この女性は、今年 6 月、名古屋市中川区内に駐車した車内で人待ちをしていたところ、近くに駐車していた被害車両の運転席ドアと窓ガラスの間に棒のようなものを差し込む不審者を目撃し、自動車盗難かもしれないと思い警察に通報した結果、犯人検挙に結びついたため、中川警察署から感謝状が贈呈され、当協議会の及川事務局長から報奨金 10 万円を贈呈したものです。

自動車関連窃盗情報報奨金制度については、2015 年から当協議会で運営をしていますが、2022 年 4 月から報奨金額を 10 万円に引き上げる運用改定(自動車盗にかかる情報のみ)を行い、報奨金 10 万円の贈呈は、2023 年 2 月と 2025 年 8 月に続き、3 件目となります。

当日、被贈呈者の女性から、「報奨金の制度は通報後に県警から説明を受けて初めて知った。自動車盗難が増加していることは報道で見て知っていたが、検挙に協力できたことは達成感があった。」とのコメントがあり、及川事務局長から、「報奨金 10 万円の贈呈は制度開始以来 3 件目となるが、まだまだ制度の周知が進んでいない。当協議会の活動や本日の贈呈式による報道を通じて県民の皆様にも広く周知したい。」とのコメントがありました。

愛知県内の自動車盗難は増加傾向にあり、2025 年 9 月末時点で 886 件と 2024 年(年間)の自動車盗難認知件数 866 件を超過しています。今回のような報奨金制度の運用や自動車ユーザーへの啓発が愛知県内の自動車盗難の減少に寄与することが期待されます。

当協議会では引き続き自動車盗難件数減少を目的とした啓発活動等を進めてまいります。



＜及川事務局長から報奨金を贈呈＞



＜被贈呈者による感謝状・報奨金披露＞